



いきいき久間っ子の育成  
 くま：工夫して学ぶ子  
 つ：強くてたくましい子  
 こ：心やさしい子

学校だより

ガンバルンジャーズ



NO. 5

令和4年6月6日  
 嬉野市立久間小学校  
 文責 校長 坂本和子

## 朝の登校のおつきあい、ありがとうございます！

今年で3年目になりますが、**5.6月に1回**、夏休み明けの**9.10月に1回**、**全家庭**で朝の集団登校の見守りをお願いしています。地区役員さんから黄色い安全の旗が回っているようで、今年も朝、子ども達と一緒に歩いてくださっている姿をお見かけします。子ども達の集合場所から見守りの方に会うまで結構ですが、危険だと思う所には、子ども達が通り過ぎるまで立ってくださっています。やはり歩いてみて気づく危険な所があると思いますので、お気づきの点はぜひ学校までお知らせください。

久間小学校では、朝や下校時にあちこちで見守りをさせていただいたり、子ども達と一緒に歩いたりしてくださる地域の皆様のおかげで、子ども達は安心して登下校することができています。

年に2回のこの取り組みで、全保護者の皆様がいつも見守ってくださっている地域の方と顔を合わせて挨拶していただくことが、子ども達のセーフティネットをより強固にしていきます。

毎日元気に歩く久間っ子の安心・安全のために、ご協力よろしくお願いたします。

## 縦割り初顔合わせ・1年生を迎える会(5月13日)と

### 青空タイム(5月20日)

今年の春はコロナが収まらず、1年生を迎える会と春遠足を中止にしました。それで少し遅くなってしまいましたが、5月13日(金)に久間小学校の特色である縦割り班活動が始まりました。短い時間でしたが、初めての縦割り班の顔合わせで、1年生は全校の前で元気に自己紹介することができました。その後は8つの班ごとに車座になって班の中での自己紹介をしました。これからこの縦割り班を使って、共遊や青空タイム、千羽鶴折り、大縄とびや運動会、草取り等異年齢集団での活動を行っていきます。



そして、5月20日(金)に朝から1時間目まで地域に出かけてごみ拾いをしました。北部公園、牛坂方面、ファミリーマート方面、高木鉄工所方面等へ分かれてごみを拾いました。

ボランティア委員会がごみ袋や火ばさみの準備をして、終わったらまとめて後始末をしてくれました。今年もごみ袋4つほど集まり、地域のためになってよかったと思います。

地域には、過去の6年生の先輩たちが描いてくれた「ポイ捨て防止ポスター」を久間地区地域コミュニティで立てていただいています。青空タイムでもごみ拾いをしながら、街をきれいにしていきたいと子ども達ががんばっています。



## 『ヤング川柳』(西日本新聞)入賞、おめでとう！

5月28日(土)のお題は「イメージ吟」

【次点】 ぱちぱちと ひのこがおどる しずかなよる (1年) 福田章人さん

仕事はね よなかにすると ぼーっとなる (4年) 福田千咲さん

## 「大雨の日」対応下校訓練(5月18日)

梅雨に入ろうとしています。このところの異常気象で、毎年警報級の大雨によるお迎えをお願いします。

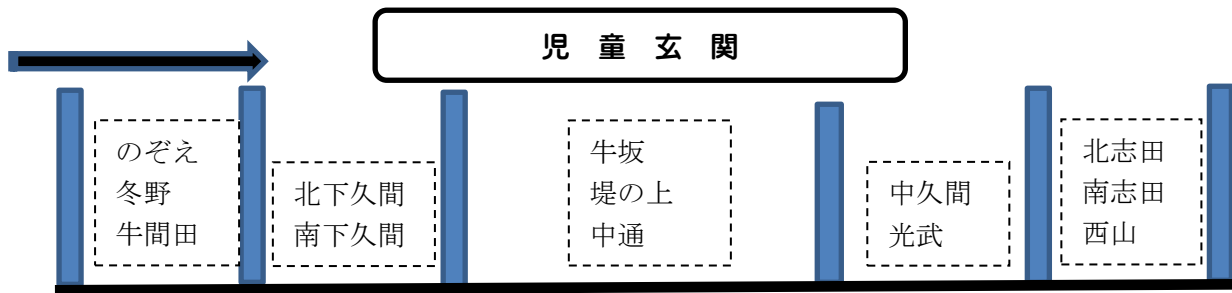
1年生を迎えて今年は早めに下校訓練を行いました。

子ども達は下の図のように、地区ごとに兄弟揃って並んで待っています。スムーズな引き渡しをするためです。

お迎えの保護者の方は、児童玄関に、地区ごとに分かれて入っていただき、近くの職員に「〇〇地区の△△です。」とお声掛けください。保護者の方を確認して確実にお子様の引き渡しをいたします。

ご家族の方がお迎えに来られるまで、子ども達はしっかりと学校で待たせますので、運動場にいる職員の誘導に従って、気をつけておいでください。

運動場内での事故等ないように、ご協力よろしくお願ひいたします。



## 青色防犯パトロール講習会(5月30日)がありました！



久間地区地域コミュニティ田中三代司総務・広報部会長さんの開会で始まり、今年度もPTAも参加させていただいての青色防犯パトロール講習会が本校体育館でありました。鹿島警察署生活安全課松尾秀樹係長から講義をしていただきました。パトロールのコツの他に、校外で名前札をつけな

くなったきっかけとなる事案やインターネットを含むいろんな方面からの防犯のお話を聞くことができました。また、顔を見ての『挨拶』は不審者を遠ざけることにつながるそうです。「子どもが大人にあいさつをしている姿は、何かあったら助けるというメッセージになっている。地域の関心の高さが事件事故の減少につながる。」ということでした。

特に久間地区は地域とPTA、学校がこの講習会を受ける熱心な地域とほめていただきました。20時半過ぎまでの講習会でしたが、たくさんの方に参加していただき、本当にありがたかったです。大変お疲れ様でした。これからも地域を挙げての子ども達の見守りをよろしくお願ひいたします。

## 「心のポスト」を置いています！



6月の全校朝会で、溝口紘子養護教諭から、『心のポスト』についてのお知らせがありました。

残念ながら、今小中学生の自殺が増えている、ということが新聞等でも取り上げられています。「命より大事なものは無い。」と分かっているはずなのに、とてもいたたまれない現実があります。誰もいろいろな悩みがあります。それを自分で抱え込まず、誰かに『相談する力』を持つことがとても大事なことです。悩みをまじめに話すのは恥ずかしい、と思っている子もいるようです。家族や教員だけでなくいろんな相談の窓口があることも知って、心を軽くしてほしいと思っています。